

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 9月 18日  
住 所 所沢市北秋津120-5  
県内企業等の名称 オリヤス株式会社  
代表者役職 氏名 代表取締役 安達 裕之

オリヤス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

食品包装資材の専門商社である当社は、環境配慮型資材や鮮度保持機能素材を用いた製品の開発や販売の推進により、環境問題やフードロス問題に貢献しているだけでなく、様々な社会貢献「子ども食堂への食品容器の寄付等」を行っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護のため、社用車を環境配慮型車両へ入れ替え、平均燃費を改善する。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両導入率:28%(10台/35台) ②平均燃費:10km/l	<2030年に向けた指標> ①60%(21台/35台) ②15km/l <取組開始3年後に向けた指標> ①40%(14台/35台) ②12km/l
社会	子ども食堂や児童養護施設へ食品容器を寄付する。 <(現状値)2022年の数値> 食品容器の寄付:1,500食/年	<2030年に向けた指標> 5,000食/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3,000食/年
経済	環境配慮型資材と鮮度保持機能資材の売上構成比の増加を図る。また、正社員の有給休暇取得を促進する。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型資材等割合:11.60% 【775/6,665(単位:百万)】 ②有給休暇平均取得日数:7日/年	<2030年に向けた指標> ①20% ②12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①15% ②9日/年

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。